

調査票見本(教育長調査)

アンケートご記入にあたってのお願い

- 無記名アンケートですので、住所・氏名の記入の必要はありません。
- あてはまる番号に○をつけるか、回答欄の ( ) や  に回答を記入してください。
- 今回のアンケートは、市区町村に勤務されている教育長の方を対象としています。自治体の状況や職務内容などによって答えにくい部分があるかもしれませんが、あまり考え込まず、お答えになれる範囲で進んでください。

I. 最初に、ご勤務されている自治体やあなたご自身のことについておうかがいします。

1 あなたが勤務する自治体についてお聞きします。

1) 都道府県名を教えてください。

2) あなたが勤務する自治体は、次のうちどれですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 政令指定都市      2. 政令指定都市以外の市      3. 区  
4. 町                      5. 村

3) あなたが勤務する自治体の人口は、およそどれくらいですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 5,000 人未満                      5. 50,000～100,000 人未満  
2. 5,000～10,000 人未満              6. 100,000～300,000 人未満  
3. 10,000～20,000 人未満              7. 300,000～500,000 人未満  
4. 20,000～50,000 人未満              8. 500,000 人以上

2 学校数や教育委員会についておうかがいます。

1) 教育委員会で管轄されている学校数は、小学校、中学校のそれぞれ何校ですか。数字をご記入ください。

①小学校  校

②中学校  校

2) 教育委員会事務局に勤務されている職員数は、何人くらいいますか。

1. 10 人未満                              5. 50～70 人未満  
2. 10～20 人未満                      6. 70～100 人未満  
3. 20～30 人未満                      7. 100 人以上  
4. 30～50 人未満

3 あなたご自身のことについておうかがいます。

1) 性別はどちらですか。

1. 男性                      2. 女性

2) 年齢はおいくつですか。

 歳

3) 教育長としての在職年数はどれくらいですか。

1. 1 年未満                      2. 1～2 年未満                      3. 2～4 年未満  
4. 4～6 年未満                      5. 6～8 年未満                      6. 8 年以上

4) 現在の自治体に教育長として勤務される直前の職業は何でしたか。

1. 教育長                                      5. 教育委員会職員以外の地方公務員  
2. 学校長                                      6. 国家公務員  
3. 学校長以外の教職員                      7. 研究者  
4. 教育委員会職員                              8. その他 (具体的に: )

5) あなたには、次のようなことがあてはまりますか。あてはまるものをすべて選んで、番号に○をつけてください。

1. 教職経験がある  
2. 教育行政を経験したことがある  
3. 教育行政以外の一般行政を経験したことがある  
4. 民間企業に勤務した経験がある  
5. 勤務している自治体の出身である  
6. 勤務している自治体に居住している  
7. 首長とは教育長就任以前からの知り合いだった  
8. 公募によって教育長になった

II. 次に、教育予算についてうかがいます。

4 現在の教育予算についてうかがいます。

1) あなたが勤務する自治体では、平成18年度の一般会計歳出当初予算のうち、「教育費（教育予算）」の占める比率はどれくらいですか。また、それはおよそ何億円くらいですか。

①「教育費」の比率  %      ②「教育費」の金額  億円くらい

2) あなたが勤務する自治体の「教育費（教育予算）」の総額は、この5年程度をみて、どのように推移していますか。あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

- 1. 増額している
- 2. 横ばいである
- 3. 減額している

3) 次のような小・中学校の予算は、この5年程度をみて、どのように推移していますか。1～3のそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。

	増額している	横ばいである	減額している
1. 学校管理費	1	2	3
2. 教育振興費	1	2	3
3. 学校建築費（施設建設費）	1	2	3

4) あなたが勤務する自治体では、学校の一般予算以外に、次のような目的で学校が使用する費用を支出していますか。1～3のそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。

	全校に支出している	一部の学校に支出している	支出していない
1. 特色ある学校づくりの予算	1	2	3
2. 研究指定に対する補助	1	2	3
3. 県や全国レベルの競技会出場に対する補助	1	2	3

5) 今後、次のような予算を増やす必要があると思いますか。1～12のそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。

	かなり増やす必要がある	まあ増やす必要がある	それほど増やす必要はない	まったく増やす必要はない
1. 校舎などの施設整備	1	2	3	4
2. 教室内の学習環境の整備	1	2	3	4
3. 情報環境の整備 （コンピュータの購入、LAN化など）	1	2	3	4

	かなり増やす必要がある	まあ増やす必要がある	それほど増やす必要はない	まったく増やす必要はない
4. 図書館の整備 （書籍の購入、学習センター化など）	1	2	3	4
5. 体力向上のための施設・遊具の整備	1	2	3	4
6. 学力向上のための教材・教具の購入	1	2	3	4
7. 少人数指導などの教員補助者への謝礼	1	2	3	4
8. 放課後や土曜日の 体験活動・補習の指導員への謝礼	1	2	3	4
9. 部活動・クラブ活動の指導員への謝礼	1	2	3	4
10. ALTなどの外国語会話指導者への謝礼	1	2	3	4
11. 図書館司書を雇用する費用	1	2	3	4
12. 事務補助員を雇用する費用	1	2	3	4

6) 教育長として、今後どのような目的の教育予算を増やしたいと考えますか。あなたが増やしたいと考える予算について、自由にお書きください。

5 小・中学校の校長が執行できる予算についてうかがいます。

1) あなたが勤務する自治体では、教材費や光熱費など学校運営の必要経費以外に、校長の裁量で執行できる用途を特定しない予算がありますか。

ある	ない
1	2

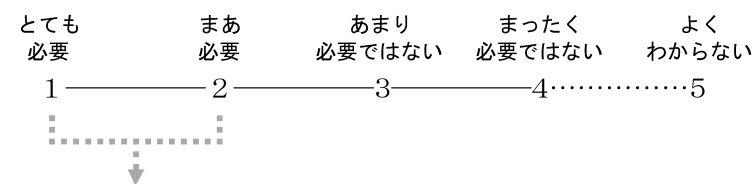
1-1) 「1. ある」と回答した方のみについてうかがいます。

校長の裁量で執行できる金額の上限はいくらですか。万単位でお答えください。

およそ  万円

2) すべての方にうかがいます。

校長の裁量で執行できる使途を特定しない予算は、学校運営に必要だと思いますか。



2-1) 「1. とても必要」「2. まあ必要」と回答した方にうかがいます。

その金額の上限は、いくらくらいが妥当だと思いますか。万単位でお答えください。

万円くらい

3) すべての方にうかがいます。

予算についての権限が学校に移譲され、校長の裁量が拡大したら、学校現場にどのような影響があると思いますか。1～9のそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。

- |                             | とても<br>そう思う | まあ<br>そう思う | あまり<br>そう思わない | まったく<br>そう思わない |
|-----------------------------|-------------|------------|---------------|----------------|
| 1. 特色ある学校づくりが実現できる……………     | 1           | 2          | 3             | 4              |
| 2. 校長のリーダーシップが発揮できる……………    | 1           | 2          | 3             | 4              |
| 3. 教員の優れた企画に対する支援ができる……………  | 1           | 2          | 3             | 4              |
| 4. 教員の企画力や実践力が高まる……………      | 1           | 2          | 3             | 4              |
| 5. 学校予算の配分を検討するのが負担になる…………… | 1           | 2          | 3             | 4              |
| 6. 予算の使用に関する説明責任が大きくなる…………… | 1           | 2          | 3             | 4              |
| 7. 学校事務の負担が大きくなる……………       | 1           | 2          | 3             | 4              |
| 8. 監査の不安が大きくなる……………         | 1           | 2          | 3             | 4              |
| 9. 学校間の格差が拡大する……………         | 1           | 2          | 3             | 4              |

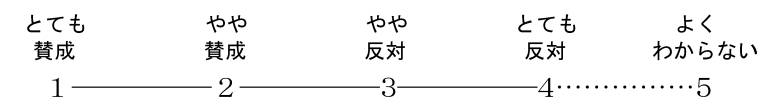
4) 予算の執行について校長裁量を拡大するとしたら、どのような条件が必要だと思いますか。

とくに必要だと思うものを1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

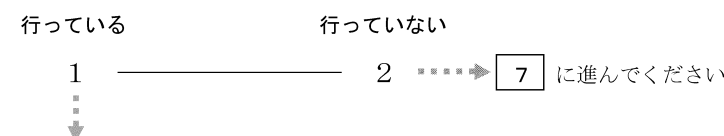
1. 学校の事務職員を増員する
2. 事務手続きを簡略化する
3. 教育委員会事務局が学校をサポートする
4. 学校の業務のスリム化をはかる
5. どのような条件があっても校長裁量を拡大する必要はない

6) 学校の希望や実績などにより差をつけて配分する予算（いわゆる「傾斜配分」）についてうかがいます。

1) 傾斜配分のように学校の希望や実績によって予算の差をつけることに対して、あなたは賛成ですか反対ですか。



2) あなたが勤務する自治体では、学校予算の傾斜配分を行っていますか。



2-1) 「1. 行っている」と回答した方のみにうかがいます。

傾斜配分による予算措置をしている学校は、何校ありますか。小学校、中学校それぞれについて、数字をご記入ください。該当する学校がない場合は、「0」（ゼロ）を記入してください。

①小学校  校      ②中学校  校

2-2) 1校あたりに配分されている予算の下限と上限は、それぞれどれくらいですか。およその金額（万単位）について、数字でご記入ください。

①下限  万円くらい      ②上限  万円くらい

2-3) 傾斜配分による予算は、どのような費目を認めていますか。あてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1. 設備・施設を整備する費用 | 4. 謝金や人件費を支払う費用 |
| 2. 備品を購入する費用    | 5. その他          |
| 3. 消耗品を購入する費用   | (具体的に: _____)   |

2-4) 傾斜配分による予算措置を決めるうえで、学校に対して次のようなことを求めていますか。

- |                          | 求めている | 求めていない |
|--------------------------|-------|--------|
| 1. 企画書の提出……………           | 1     | 2      |
| 2. 企画についての協議……………        | 1     | 2      |
| 3. 企画についてのプレゼンテーション…………… | 1     | 2      |
| 4. 実施前の実績の提示……………        | 1     | 2      |
| 5. 成果についての見通しの提示……………    | 1     | 2      |
| 6. 実施後の成果の提示……………        | 1     | 2      |

Ⅲ. 続いて、教職員の人事についてうかがいます。

7 教職員に対する人事権についてうかがいます。

1) 教職員の人事権を市区町村に移譲するのがよいという議論がありますが、あなたはこのことに賛成ですか反対ですか。

とても やや やや とても よく  
賛成 賛成 反対 反対 わからない  
1 ————— 2 ————— 3 ————— 4……………5

2) 教職員の人事権をそれぞれの市区町村に移譲した場合、どのような影響があると思いますか。次の1～7について、あてはまる番号に○をつけてください。

とても まあ あまり まったく  
そう思う そう思う そう思わない そう思わない

1. 人事が停滞して学校の活力がなくなる…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

2. 地域や学校による格差が大きくなる…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

3. 小規模の自治体では必要な人材が確保できない…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

4. 人材の選抜や育成の負担が大きくなる…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

5. 地域に愛着をもった教員が増える…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

6. 地域に必要な人材を集めることができる…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

7. 採用から育成まで一貫した人事が実現できる…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

3) 現在、文部科学省が人事権の移譲について検討していますが、あなたはどの方法がよいと考えますか。もっとも近いものを1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

1. 都道府県・政令指定都市に人事権があるのがよい（現状どおり）
2. 中核市のように一定の人口規模の市に人事権を移譲するのがよい
3. 基本的にはすべての市区町村に人事権を移譲し、規模が小さい自治体は広域地区を設定して交流人事を行うのがよい
4. すべての市区町村に人事権を移譲するのがよい
5. 学校あるいは複数の学校グループに人事権を移譲するのがよい

8 校長の人事権や小・中学校の校内人事についてうかがいます。

1) 教職員の異動に際して、校長が具申した意見を十分に反映できていると思いますか。

とても まあ あまり まったく よく  
反映できている 反映できている 反映できていない 反映できていない わからない  
1 ————— 2 ————— 3 ————— 4……………5

2) 学校が必要とする人材を、教職員異動の人事の際にきちんと割り当てできていると思いますか。

十分に まあ あまり まったく  
できている できている できていない できていない  
1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

3) 次のような市区町村費の教職員を、各学校に配置していますか。配置している程度についてもっとも近いものを選び、番号に○をつけてください。

ほとんどの学校に 半分以上の学校に 一部の学校に ほとんどの学校に  
配置している 配置している 配置している 配置していない

1. 常勤教員…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

2. 補助教員…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

3. 常勤職員…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

4. 非常勤職員…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

4) 今後、教育長としてどのような教職員を増やしたいと思いますか。とくに増やしたいと思うものがあれば、3つまで選んで番号に○をつけてください。

- |            |                     |
|------------|---------------------|
| 1. 教頭・副校長  | 7. 実験・実習助手          |
| 2. 主幹      | 8. 図書館司書            |
| 3. 一般教員    | 9. 外国語指導助手（ALTなど）   |
| 4. 養護教諭    | 10. スクールカウンセラー      |
| 5. 学校栄養職員  | 11. 事務職員            |
| 6. 日本語指導教諭 | 12. その他（具体的に：_____） |

5) あなたが勤務する自治体では、学校が地域人材や有償ボランティアを活用するときに支払う謝礼や交通費を、予算として措置していますか。1校あたりの平均金額をお答えください。

1. 予算として措置していない	5. 50～70万円未満
2. 0～10万円未満	6. 70～100万円未満
3. 10～30万円未満	7. 100万円以上
4. 30～50万円未満	

6) あなたが勤務する自治体では、「教員公募制」や「教員FA（フリーエージェント）制」のような人事交流の制度を実施していますか。

※「教員公募制」：校長が求める教員像を公表して教員を募る制度  
「教員FA制」：教員が得意分野をアピールして、受け入れ校と協議のうえ異動を決める制度

実施している 実施していない  
1 ————— 2

7) 「教員公募制」や「教員FA制」の実施について、あなたは賛成ですか反対ですか。

とても やや やや とても よく  
 賛成 賛成 反対 反対 わからない  
 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4……………5

9) 主幹制についてうかがいます。

※「主幹」は地域により「総括教諭」「副教頭」のように異なる名称の場合がありますが、管理職を補佐して所属する教職員を監督するなど一定の権限を持つ類職についても含めてご回答ください。ただし、主任は除きます。

1) あなたが勤務する自治体では、いわゆる「主幹」を配置する制度が導入されていますか。

いる いない  
 1 ————— 2

1-1) 「1. いる」と回答した方にうかがいます。

「主幹」ができたことによって、以前と比べて変化したことはありますか。あてはまるものがあれば、すべて選んで番号に○をつけてください。

1. 管理職の業務量が減った
2. 管理職が教員を管理しやすくなった
3. 管理職からの指示が教員によく伝わるようになった
4. 教員の間での業務の調整が円滑になった
5. トラブルなどが発生したときに柔軟に対応できるようになった
6. 主幹のリーダーシップで人材がよく育つようになった
7. 主幹に業務が集中するようになった
8. 教員間の意思疎通がうまく図れなくなった
9. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )
10. 特に変化したことはない

2) すべての方にお聞きします。

「主幹」のように管理職と一般教員の間にいる教員が、学校のなかに必要だと思いますか。

とても まあ あまり まったく よく  
 必要 必要 必要ではない 必要ではない わからない  
 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4……………5

10) 人事考課・教員評価についてうかがいます。

1) 教員の評価に関連する次のような項目について、あなたは必要だと思いますか。1～5のそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。

- |   | とても必要 | まあ必要 | あまり必要ではない | まったく必要ではない |
|---|-------|------|-----------|------------|
| 1. 教員自身が実績について自己評価をすること……………              | 1     | 2    | 3         | 4          |
| 2. 管理職が教員の能力と実績を評価すること……………               | 1     | 2    | 3         | 4          |
| 3. 評価結果を給与などの処遇に反映させること……………              | 1     | 2    | 3         | 4          |
| 4. 優秀な教員を表彰する制度をつくること……………                | 1     | 2    | 3         | 4          |
| 5. 教員の専門職化など管理職登用以外でも昇給・昇格する制度をつくること…………… | 1     | 2    | 3         | 4          |

2) 教員評価を給与や業績に反映する際に、次のような方式は適切だと思いますか。1～4のそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。

- |                             | とても適切 | まあ適切 | あまり適切ではない | まったく適切ではない |
|-----------------------------|-------|------|-----------|------------|
| 1. 基本給を少なくして成果給を増やす……………    | 1     | 2    | 3         | 4          |
| 2. 一律に支給されている教職調整額を見直す…………… | 1     | 2    | 3         | 4          |
| 3. 残業や休日出勤の手当てを支給する……………    | 1     | 2    | 3         | 4          |
| 4. 一定以上の評価を管理職登用の条件にする…………… | 1     | 2    | 3         | 4          |



IV. 教育改革の動向全般についてうかがいます。

11 次のような教育改革に関する取り組みに対して、あなたは賛成ですか反対ですか。1～12のそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。

- |                                       | とても<br>賛成 | やや<br>賛成 | やや<br>反対 | とても<br>反対 | よく<br>わからない |
|---------------------------------------|-----------|----------|----------|-----------|-------------|
| 1. 教育基本法の改正……………                      | 1         | 2        | 3        | 4         | 5           |
| 2. 教員免許の更新制……………                      | 1         | 2        | 3        | 4         | 5           |
| 3. 学校や教員の外部評価制度……………                  | 1         | 2        | 3        | 4         | 5           |
| 4. 学校選択制の実施……………                      | 1         | 2        | 3        | 4         | 5           |
| 5. 教育バウチャー制度の導入……………                  | 1         | 2        | 3        | 4         | 5           |
| 6. 全国学力調査の実施……………                     | 1         | 2        | 3        | 4         | 5           |
| 7. 学力調査結果の公表……………                     | 1         | 2        | 3        | 4         | 5           |
| 8. 小学校での英語の必修化……………                   | 1         | 2        | 3        | 4         | 5           |
| 9. 土曜日の補習授業の実施……………                   | 1         | 2        | 3        | 4         | 5           |
| 10. 学校管理職への民間人の登用……………                | 1         | 2        | 3        | 4         | 5           |
| 11. 学校運営協議会制度<br>(コミュニティスクール)の導入…………… | 1         | 2        | 3        | 4         | 5           |
| 12. 保護者や地域住民による授業支援……………              | 1         | 2        | 3        | 4         | 5           |

12 現在の教育改革の動向について、何か意見はありますか。意見があれば、自由にお書きください。